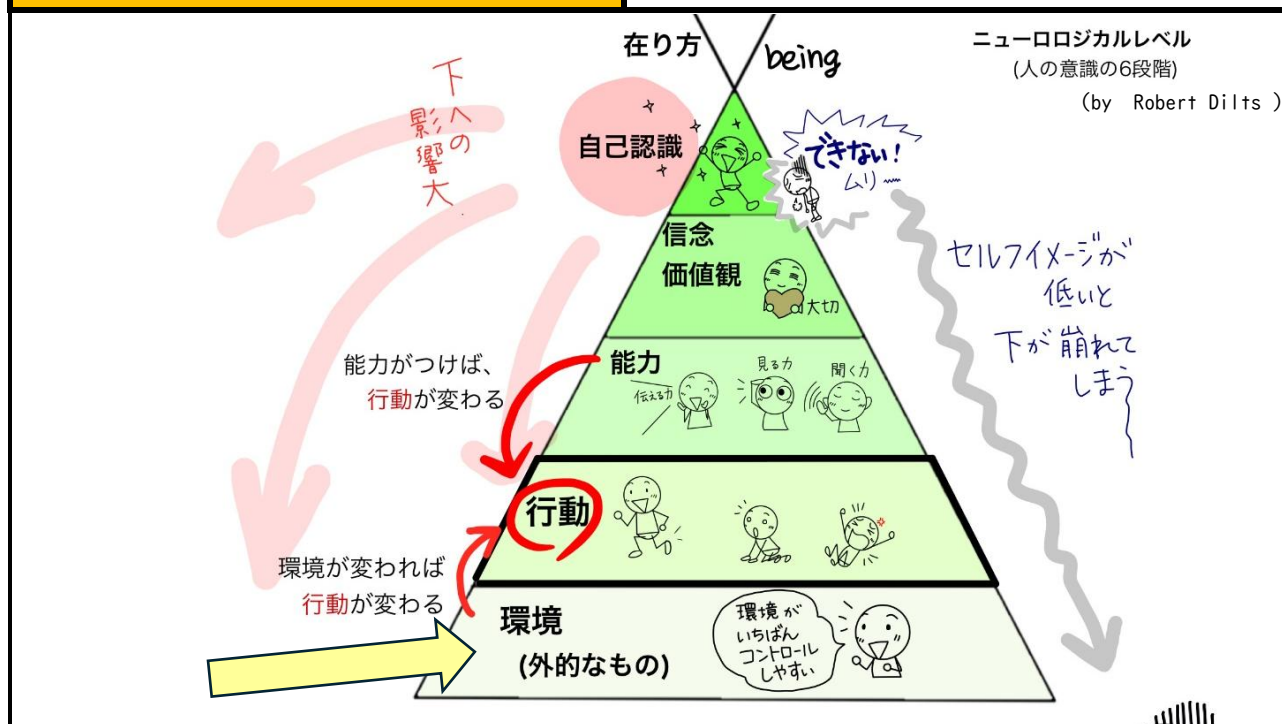


環境設定 NO.0 ととのう「環境」



こんなときに	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何から始めてよいか分からない・・・ ・ 何だか 子どもが落ち着かない・・・
「環境」って？	<p>人は情報の 80% を視覚から得ていると言われています。</p> <p>身の回りには、物やその配置の仕方、掲示物、人の動きや表情など、目に飛び込んできてしまうものがたくさんあります。</p> <p>お子さんに影響を与えているものには、どんなものがあるでしょうか？</p> <p>▶ 教室を観察して、探してみませんか？</p> <p>そして、視覚以外にも、五感を通していろいろな刺激を受けています。</p> <p>(例) 人の声、表情、エアコンや掃除機などの音、柔軟剤などの香り、暑さ、まぶしさ、身に着けているもの、味、・・・ などなど</p> <p>同じ環境でも、心地よく感じるのか、不快に感じてしまうのか・・・</p> <p>見方や感じ方は人それぞれです。</p>
環境は 下位だけど土台	<p>自分の考えや相手を変えようとするのは難しいですね？</p> <p>でも、<u>環境は、容易に変えられます</u>。不要なもの、雑然とした物を目隠しする、学習エリアと休息エリアを分ける、安心できる雰囲気にする、6 秒待ってみる、ハードルを下げてみる・・・できそうなことから始めてみませんか？</p>

おまけの効果 や 支援のコツ

子どもたちのために整えた環境、実は私たち教師にとっても、メリットがいっぱいなんです！

探し物が減って、掃除も楽！

どこで何をすることが分かるから、自分から動けるようになったね。

ちょっと最近、気持ちにゆとりがでてきたかも